



図書館だより 2月

四日市メリノール学院図書館

2月から、3年生が自宅学習となりました。少し学校内が寂しくなりますね。
今月は12日（金）より2週間、蔵書点検のために図書館を閉館します。そのため、
図書の完全返却や図書館への立ち入り禁止など、みなさんに協力してもらおうことが
たくさんあります。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いします。
再開予定は、2月25日（木）です。

なぜ、蔵書点検をするの？



所蔵データ上は在庫（在架）になっているのに

所定の書架に探している本がなく、困ったことはありませんか？

こういったことを少しでも減らすために年1回ぐらいの頻度で、図書館では
蔵書点検を行います。

蔵書点検とは、図書館の蔵書がきちんと館内にあるか、日本十進分類法
（NDC）などに基づき正しい配列がなされているか、破損している図書や内
容が古すぎて蔵書とするにはふさわしくない図書がないかなど、図書館の蔵
書の正しい所在や蔵書の現況を確かめる作業です。

図書が書架からなくなる原因はさまざまです。例えば意図せずすっかり違
う棚に配架してしまう、書棚の裏側に落ちて見えなくなってしまうなど館内
で迷子になってしまうことがあります。このほか、利用者が貸出手続きを忘
れて外へ持ち出してしまうこともあります。

蔵書点検の作業は、館内の本一冊一冊を所蔵データと照らし合わせ、所在
状況が一致するかを確かめます。一致しないものについては、館内を探す
こととなります。この一連の作業を行う間、図書館は休館となります。